

令和7年7月

会員各位

一般社団法人みやぎ工業会  
理事長 鎌田 充志  
交流推進委員会

## 令和7年度「特別講演会」「納涼祭」開催のご案内

今年も例年以上に暑い日が続いておりますが、暑気払いとして、立食形式の「納涼祭」を開催します。今回の納涼祭も、工業会の交流推進委員がアテンド役を務める予定で、初めて参加される方でも、他の会員の皆様にご案内、ご紹介いたしますので、お気軽にご参加下さい。

また、今年も工業会の若手部会である「梵天会」と共催して、工業会会員の皆様を対象にした特別講演会を開催します。今回はこれまでの工業会の講演テーマとは少しカラーを変えて、東北大学の長岡先生に「仏像のある風景－みやぎ・東北の祈りのかたち」と題して、東北地方の仏像やそれらがつくられた背景などを中心に、東北の歴史や文化について、講演して頂きます。江戸時代以前、東北は「陸奥国」と「出羽国」と呼ばれていました。少しの間、喧騒を忘れて、その頃の歴史に触れてみてはいかがでしょうか。

皆様のご参加をお待ちしております。

### 記

■日 時：令和7年8月27日（水） 16：10～19：30

(1) 特別講演会 16：10～17：50

◇演題：仏像のある風景－みやぎ・東北の祈りのかたち

◇講師：東北大学 日本学国際共同大学院 特任教授

長岡 龍作 氏

(2) 納涼祭（会員交流会） 18：00～19：30 [立食形式]

■会 場：TKP ガーデンシティ PREMIUN 仙台西口 6F

（仙台市青葉区花京院 1-2-15 ソララプラザ、ホテル JAL シティ仙台隣）

・特別講演会 ホール 6 A

・納涼祭（会員交流会） カンファレンスルーム 6 I

■納涼祭参加費：6,600 円/人（消費税込み） 事前振込

※特別講演会にのみ参加の場合、参加費はかかりません。

■申込方法：申込フォームとメールでの申込みがあります。

◇申込フォームでのお申込み 申込フォーム ⇒ [こちら](#)

◇メールでのお申込み

下記の参加申込書（Excel ファイル）をダウンロードし、必要事項を入力の上、メールで工業会・事務局宛（m-indus@miyagi1986.or.jp）に送付して下さい。

参加申込書（Excel ファイル） ⇒ [こちら](#)

◇申込締切：令和7年8月15日（金）

■お問合せ：

（一社）みやぎ工業会・事務局

TEL：022-777-9891 FAX：022-772-0528

E-Mail：[m-indus@miyagi1986.or.jp](mailto:m-indus@miyagi1986.or.jp)

## ■特別講演会

### ◆演題：仏像のある風景 ― みやぎ・東北の祈りのかたち

古代の仙台は国府が置かれた陸奥国の中心でした。陸奥国分寺である薬師堂は聖武天皇の命により奈良時代に建てられました。栗原市涌谷の黄金沢神社から産出した金は東大寺の大仏の荘厳に使われました。古代のみやぎはさまざまな形で奈良と繋がっていました。以来、みやぎ・東北の人びとは深く仏教を信仰し、多くの寺と仏像を造ってきました。仏像のある風景は、かつての人びとの祈りを我々に伝えていきます。この講演では、みやぎ・東北に遺る仏像や美術を紹介しながら、祈りへ捧げた人々の心を辿ります。

### ◆演題：東北大学 日本学国際共同大学院 特任教授

長岡 龍作 氏

### ◆長岡先生プロフィール



1960年弘前市生まれ。

札幌南高校、東北大学文学部卒業。

東北大学大学院文学研究科博士後期課程退学。

東北大学文学部助手、東京国立文化財研究所主任研究官、東北大学大学院文学研究科教授を経て、現在、東北大学大学院特任教授。

専門は、日本東洋彫刻史・仏教美術史。信仰を求める人々にとって、美術はどのような役割を果たすのかという問題を考えている。

#### 〔主要業績〕

『日本の仏像―飛鳥・白鳳・天平の祈りと美』（中公新書、2009年）、

『仏像―祈りと風景』（敬文舎、2014年）、

『平泉の文化史3 中尊寺の仏教美術』（吉川弘文館、2021年）、

『仏教と造形―信仰から考える美術史』（中央公論美術出版、2021年）、

『悠久の絆 奈良・東北のみほとけ展』図録（東北放送株式会社、2023年）。